

戸別収集に関するアンケート調査結果 (鎌倉市廃棄物減量化等推進員)

鎌倉市環境部ごみ減量対策課

はじめに～戸別収集の実施検討について～

●背景

平成28年（2016年）2月に戸別収集のモデル事業が終了してから、約7年が経過している中、クリーンステーション収集を取り巻く課題、コロナ禍を経て多様化するライフスタイル、高齢化の進展、市民要望など社会情勢の変化を踏まえ、持続可能な収集のあり方として戸別収集の導入について改めて検討しています。

●今回のアンケート調査の目的

日頃より鎌倉市廃棄物減量化等推進員として活動にご協力いただいている皆様が、戸別収集に対してどのように思われているのかを確認するためにアンケート調査を実施したものです。

※同じ内容のアンケートについて、自治・町内会説明会でも実施しています。

●アンケート調査期間

令和4年（2022年）9月5日（月）
～9月30日（金）

※10月3日（月）以降に回収した18件についても、回収数に含めています。

●アンケート回収状況

- ・配布数 221件
- ・回収数 131件（うち期間外回収数18件）
- ・回収率 59.3%

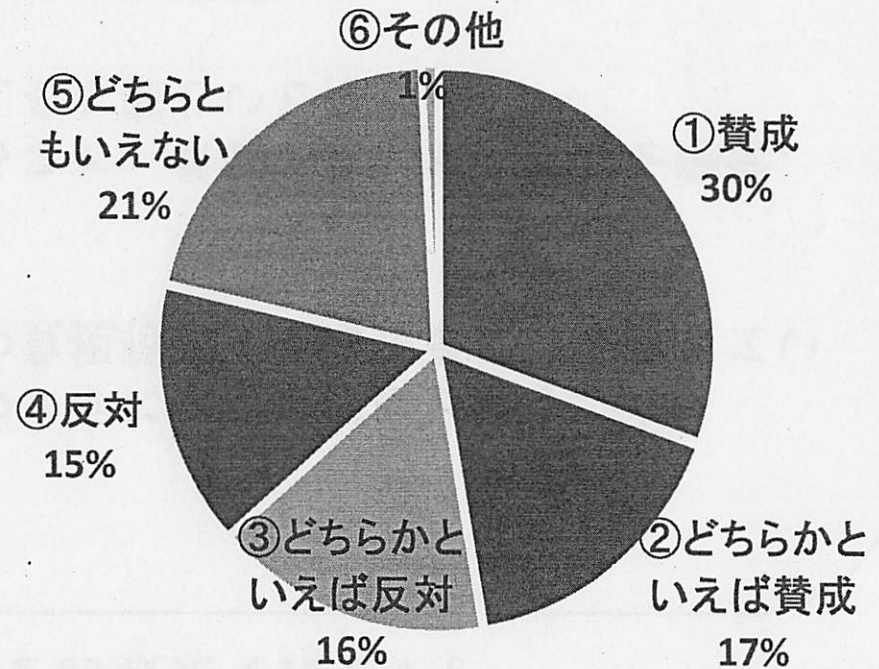


アンケート結果①

Q1 戸別収集の実施についてどのようにお考えですか。

(単位：人)

| 回答内容 | 計 |
|-------------|-----|
| ①賛成 | 40 |
| ②どちらかといえば賛成 | 22 |
| ③どちらかといえば反対 | 21 |
| ④反対 | 20 |
| ⑤どちらともいえない | 27 |
| ⑥その他 | 1 |
| 合計 | 131 |



約半数の方が戸別収集に賛成。一方で、約30%の方が戸別収集に反対。約20%の方がどちらともいえない。と回答しています。



アンケート結果②

Q1-1 Q1にて回答された理由をお教えてください。

(抜粋)

◆賛成意見

- ・それぞれが出すごみに責任を持つようになるのではと思う。
- ・クリーンステーション周辺住民の負担軽減 不法投棄に大変困っている。

◆反対意見

- ・収集コストや手間の負担が増えること、景観が悪化することを懸念。
- ・鎌倉の民家の場所、道などを考えると難しいと思う。

◆どちらともいえない

- ・クリーンステーション方式で特に大きな問題はないので。
- ・メリット、デメリット両方ある為。

◆その他

- ・希望者のみを対象とする。



アンケート結果③

Q2 戸別収集の対象品目について

①1品目(燃やすごみ)から開始し、段階的に収集品目を拡大し戸別収集に変更するのがよい。(全品目戸別収集になるまではクリーンステーションと併用)

②複数品目(例:燃やすごみ、燃えないごみ、容器包装プラスチック)から開始し、段階的に収集品目を拡大し戸別収集に変更するのがよい。(全品目戸別収集になるまではクリーンステーションと併用)

③全品目を一斉に戸別収集に変更するのがよい。

④その他

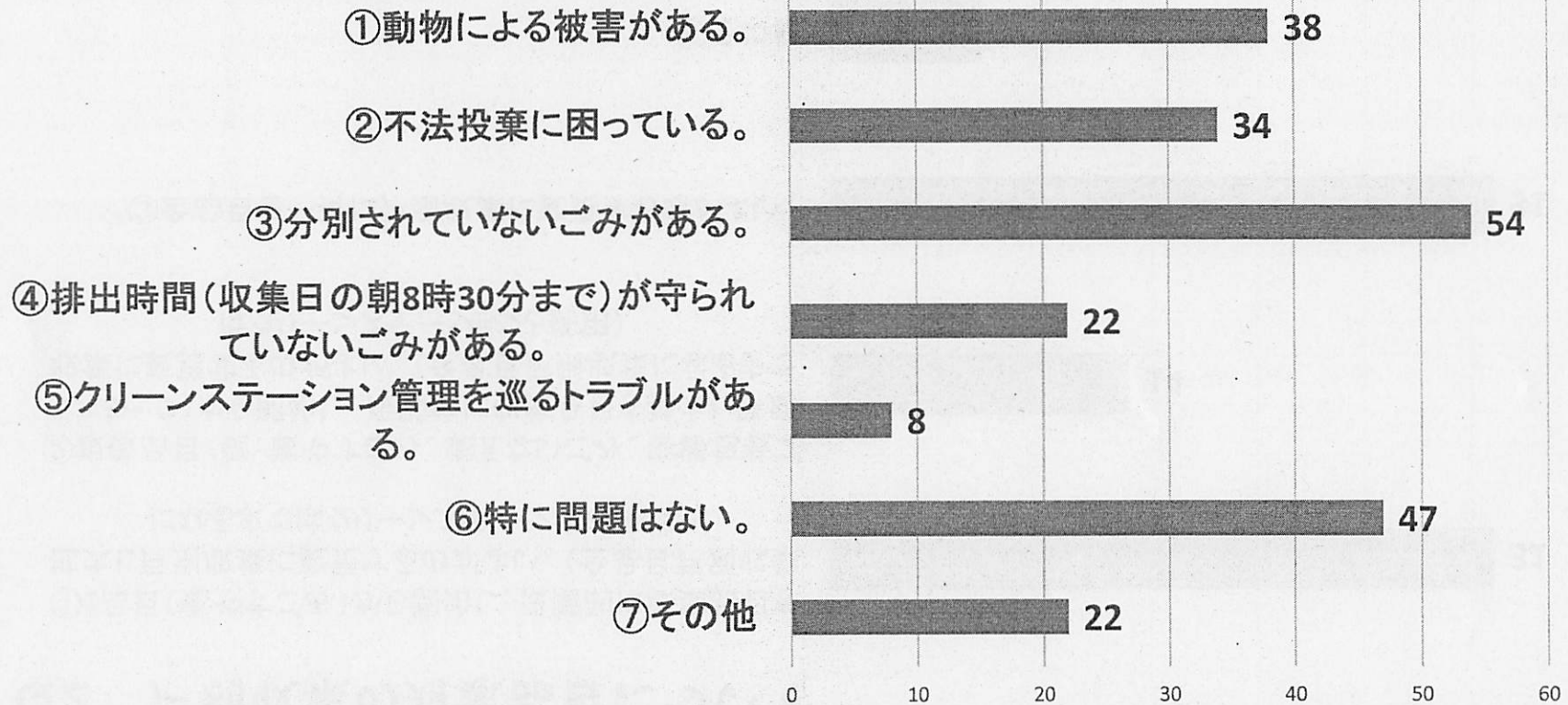


「1品目から開始」と「全品目を一斉に開始」の回答が同率となっています。



アンケート結果④

Q3 普段お使いになっているクリーンステーションについて（複数選択可）



「③分別されていないごみがある。」「⑥特に問題はない。」「①動物による被害がある。」が上位を占めています。



アンケート結果⑤

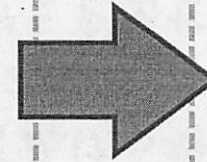
Q4 戸別収集の実施についてご意見等ございましたらご記入ください。

(抜粋)

- ・ 高齢化が進む将来を考えたとき、ゴミの戸別収集方法は1つの方法です。結論を先送りをせず、収集方法、経費等を考え、最善を尽くすべきと考えます。
- ・ クリーンステーションのトラブルも多く、戸別収集することで安心、安全な地域にしたい。
- ・ 戸別収集にした場合、各戸でのゴミをきれいに出す様になるとは思いますが、家によっては、長時間ゴミを出してあげる場所がない家もあるのではないかと。
- ・ 狭い道の多い鎌倉で戸別に家の前にゴミを出せば交通の障害となる場所がかなり出ると思われる。
- ・ 回収漏れのない事。

今後の流れ

「鎌倉市における戸別収集のあり方について」を審議
(鎌倉市廃棄物減量化及び資源化推進会議)



市民からの意見募集

- 効率的な収集体制の構築、市民理解の醸成、周知期間を考慮し、事業スケジュールを組み、実施に向けた検討を進めていきます。

過去に行った戸別収集のモデル事業等これまでの経過について詳細は、こちらをご覧ください。⇒



(鎌倉市ホームページ)

アンケート調査にご協力いただき
ありがとうございました。

鎌倉市廃棄物減量化等推進員 各位

鎌倉市環境部ごみ減量対策課担当課長

令和4年度(2022年度)鎌倉市廃棄物減量化等推進員
関連資料の送付について

日頃から、本市のごみの減量・資源化に御協力をいただき、お礼申し上げます。

令和4年(2022年)9月5日付け鎌ご減第1804号にてお送りしました「戸別収集実施に関するアンケート調査」の結果をまとめましたので、送付いたします。アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。

また、送付書類3「鎌倉市廃棄物減量化等推進員謝礼金口座振込先届出書兼マイナンバー(個人番号)届出書」の御返送をお願いいたします。提出方法、提出期限につきましては、送付書類2「廃棄物減量化等推進員の報償支払に伴う口座振込先届出書兼マイナンバー(個人番号)届出書の提出について(お願い)」を御確認ください。

なお、令和5年度の活動予定につきましては、改めてお知らせいたします。

【送付書類一覧】

- 1 戸別収集実施に関するアンケート調査の結果について
- 2 廃棄物減量化等推進員の報償支払に伴う口座振込先届出書兼マイナンバー(個人番号)届出書の提出について(お願い)
- 3 鎌倉市廃棄物減量化等推進員謝礼金口座振込先届出書兼マイナンバー(個人番号)届出書※及び記入例
- 4 返信用封筒(資料の提出用)

※提出書類(謝礼金を辞退する場合も御提出をお願いいたします。

なお、辞退の場合は、口座振込先、マイナンバーは不要です。「令和4年度鎌倉市廃棄物減量化等推進員報償費について、受け取りを辞退します。」に☑をお願いいたします。)

【事務担当】

環境部ごみ減量対策課 梅澤、國井

電話 0467-61-3396(直通)

E-mail: gomi@city.kamakura.kanagawa.jp